



真龍小便い

【学校の教育目標】
 ☆心と体をきたえる子
 ☆美しい心をもつ子
 ☆考えて行動する子
 ☆生き生きと学ぶ子

No.6 令和5年8月31日発行

「闇バイト」から子どもたちを守るために

校長 斉藤 直彦

近年、急速に、若者がいわゆる「闇バイト」に巻き込まれるケースが増えているようです。

「バイト」と名前がついていますが、ご存じのとおり、これは、「犯罪」です。

もし、「闇バイト」に少しでも巻き込まれてしまったら、その時点で、その人は、「犯罪者」ということになります。

「闇バイト」の勧誘は、ほとんどがSNSを通じて行われます。

身近なSNSだと、ツイッターやティックトックなどのDM（ダイレクトメッセージ）機能です。

判断力の未熟な子どもたちを守るために、それぞれのアプリでは、アカウントを作成できる年齢制限を以下のように設けてあります。

- ・ツイッター・・・13歳以上
- ・ティックトック・・・13歳以上

ということは、小学生は、13歳未満ですので、アカウントは作成できないことになります。アカウントは、生年月日を入力して作成するので、13歳未満だと作成できないことになっています。

ということは、自分の「つぶやき」や「作成した動画」を投稿するなどして利用している小学生がいたとすれば、保護者のアカウントなど、信頼できる大人のアカウントを借りて

利用していると、推察できます。

そうならば、きっと、起きるかもしれない危険を予測して、安全に家族で利用しているだろうと、信じるしかないのが、学校としての立場、現状です。

子どもたちがツイッターでつぶやいた一言や、ティックトックで投稿した動画に、巧妙なお誘いのDM（ダイレクトメッセージ）を届けて、軽い気持ちで個人情報を入力させてしまうのが、「闇の組織」の手口だそうです。

「うちの子に限って・・・」「うちの子は大丈夫・・・」よりは、

「うちの子も、あるかもしれない。」という考え方で、学校と一緒に子供たちを見守っていける一助になればと思い、今月号は書かせていただきました。

日	曜	9月の主な行事
1	金	短縮日課 プール学習5・6年
2	土	
3	日	
4	月	講話朝会 社会見学1年（小師馬商）参観日（全学年）
5	火	短縮日課
6	水	社会見学2年（消防署）クラブ③
7	木	短縮日課 朝読書回収日 読み聞かせ（2年） 劇団四季鑑賞（6年）
8	金	短縮日課 配本日 北方領土学習（4年）
9	土	
10	日	
11	月	児童朝会 人権教室（3・5年）
12	火	短縮日課 避難訓練
13	水	食育授業（3・4年）
14	木	短縮日課 5年生宿泊研修1日目
15	金	中学校出前授業（6年音楽） 5年生宿泊研修2日目
16	土	全国豊かな海づくり大会北海道大会1日目
17	日	全国豊かな海づくり大会北海道大会2日目
18	月	敬老の日
19	火	短縮日課 芸術鑑賞会 交通安全指導日
20	水	
21	木	短縮日課 避難訓練予備日
22	金	通常日課 前期終業式（朝会）
23	土	
24	日	
25	月	後期始業式（朝会） マラソンチャレンジ開始（10月13日まで）
26	火	短縮日課 社会見学3年（消防署）
27	水	短縮日課 スクールカウンセラー来校 放課後学習
28	木	短縮日課 少年団体育館使用禁止～10/14
29	金	通常日課 就学時スクリーニング検査 体育館遊び禁止～10/14
30	土	

「ながら見守り」のお願い

児童の下校時刻に合わせて、また夏冬春休み中は日中家の外に出て、庭作業や掃除などを行いながら、同時に児童の見守りを行う「ながら見守り」への協力をお願い致します。

ステップアップ教室

7月25日、ステップアップ教室を実施しました。子ども達の基礎学力向上、学習習慣の定着を目的に募集したところ、約100名の参加申し込みがありました。国語と算数を中心に、子ども達が苦手としている分野を扱い確実に定着できるように各教室に複数の教員を配置して指導に当たりました。子ども達は、補充プリントに挑戦したり、夏休みの課題で難しいところを先生に質問したりと、意欲的に取り組んでいる様子が見られました。

夏休み作品展

8月21日(月)～25日(金)、1Fホールにて夏休み作品展が行われました。夏休み中に取り組んだ全校児童の作品が一堂に揃い、子ども達が学年を超えてお互いの作品を見合う良い機会となりました。材料が工夫されたきめ細かい工作や、丁寧に調べられた写真入りの自由研究など、どの作品も力作ぞろいで素晴らしいです。子ども達の頑張りはもちろんですが、ご家庭でのご協力も支えになったことと思います。ありがとうございました。



ハンカチを持ち歩く意義と効果

8月18日(金)、前期第2ステージ初日の全校朝会にて、ハンカチを持ち歩く意義と効果についての講話がありました。校長先生からは、手を洗った後に用意されていたペーパータオルではなく自分のハンカチを使用することで、僅かでもゴミを出さずに済み、大勢の人に広がれば環境を守ることに繋がると感じたことを、実体験を交えてお話ししました。続いて保健室の高橋先生からは、健康や衛生面から、ハンカチを使用することによる効果について説明がありました。小麦粉をばい菌に見立てて、濡れたままの手とハンカチで水分を拭き取った手では、どのくらい付き方が違うか目で見てわかるようなスライドが使われていました。子ども達は、どちらの話も真剣に聞き入っている様子が見られました。

Welcome! コール先生

8月21日(月)、厚岸町の新たなALTのコール・シルバ先生が来校しました。コール先生はアメリカ出身で、以前から日本には興味があり、独学で日本語も学ばれたそうです。これからよろしくお願いします！



真龍小学校便り おすすめ本(R5.8月号)

『もう ママったら！』
作 寺島ゆか(文溪堂)
真龍おはなし隊 山本 志野

母と子の間でよくある会話から始まるこの絵本。

「早く食べなさいと言っているでしょ！」

苦手なブロッコリーがなかなか口から無くならなくて、朝から怒られてばかりで困っている私。
それなのに、「そんなのごっくんすれば良いでしょ！」とママ。
私の気持ち、全然わかってくれない！

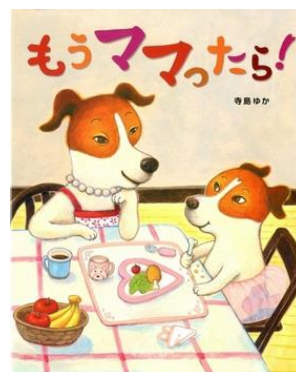
こんな日常の朝のやりとりはいろんな親子の間であるはず。

ママが怒ってばかりだから、わたしもついに怒って言うてしまう。
「ママのいじわる！だいきらい！」

そうしたらとうとう、ママが本気で怒って信じられない行動に！！

いったいこの二人はどうなってしまうのでしょうか？
真剣だけれどクスッと笑ってしまうユニークな展開、この親子のやりとりを、絵本を読んでお子さんと楽しんでみてください。

厚岸情報館に所蔵があります。



全国豊かな海づくり大会に向けて

第42回全国豊かな海づくり大会の開催が、いよいよ来月と迫ってきました。取り組みの一環として、管内全ての小学校で花を育て、文字通り大会に花を添えることとなっています。本校にもマリーゴールドの苗が約160株届きました。8月22日(火)、1年生と2年生の子ども達が手分けして花の苗をポッドからプランターに植え替えてくれました。低学年の子ども達は、苗を一つずつ優しく扱って作業してくれました。校名が入ったプランターは、大会当日、厚岸町か釧路市どちらかの会場に展示されます。

水中写真家中村征夫講演会「海からのメッセージ」

全国豊かな海づくり大会記念事業として、8月27日(日)本校体育館にて、水中写真家中村征夫さんの講演会が開催されました。今回の講演でも一部が紹介された中村先生の写真展が、9月24日まで本の森厚岸情報館で開催中です。